

願いだから津のまち音頭を掛けて」とアンコールがかかりました。

山崎 よかったですね。

松原 うれしいですね。

市長 各地でだいぶ練習会をしました。盆踊りは、先ほど80カ所とお話ししましたが、今年、私の見たところ20カ所はもう津のまち音頭が掛かっていて、これからもどんどん増えてくると思います。北島三郎さん、五月みどりさんの津音頭は50年前のことですが、50年間ずっと踊られている音頭です。ということは、この津のまち音頭も、これから50年は歌い、踊り継がれていくことになります。

松原 105歳になっちゃう。

山崎 私は90歳です。

松原 あれっ、おかしいですね。

市長 やはり踊りや音頭というのは、人々の手によって、地域でずっと育っていくものだと思います。曲が生まれて、素晴らしい二人の実力派歌手に歌っていただいて、音になった。踊りも素晴らしい振り付けをしていただいた。これからこの音頭、この踊りを津市民みんなのものにしていくのは、津市民自身です。地域の皆さんに愛される音頭になればいいと思います。

地域の皆さんに育まれて ずっと愛される音頭に



山崎 いいですね。

市長 ぜひ、松原さん、山崎さんからこの津のまち音頭について、津市民の皆さんにメッセージをお願いします。

松原 今回、ご縁をいただいて津のまち音頭を歌わせていただくことになって、すごくありがたい気持ちでいっぱいです。たくさんの皆さんが踊ってくだ

さっているとお聞きして、本当に幸せだと感じています。歌わせていただいたからには、10年、20年、果ては50年、60年とたくさんの皆さんに愛していただけたらうれしいと思いますし、私も事あるごとに宣伝していきたいと思います。どうぞ皆さんもこれから何かあるたびに、この歌を歌っていただき、また踊っていただけたらと思います。今回は、本当に皆さんとご縁をいただけたことをうれしく思います。ありがとうございます。

山崎 松原さんと同じ気持ちなんですけど、これからずっと受け継がれていくこの津のまち音頭を歌わせていただくことになって、本当にうれしく思います。ぜひ、いろんな地域で歌って、そして踊っていただいて、参加する皆さんがみんな笑顔になって、いつまでも元気に踊っていただくことを、私も切に願っております。これからもどうぞよろしくをお願いします。

市長 津の皆さんが津のまち音頭を歌い踊っていくと、どんどん笑顔になっていくと思います。市民の皆さん、津のまち音頭をよろしく願いたします。